

IV 事業概要

1 学芸事業

【1 展示関係】

(4) 小企画展

① 映像・メディアの歴史展

期 間 平成 28 年 4 月 19 日(火)～平成 28 年 6 月 12 日(日)

会 場 3 階 生活系展示室

ねらい 時代の変化とともに進化したラジオ、テレビ、映写機などの映像・情報メディアを実機や解説パネルで紹介するとともに、科学技術の発達によってこれらのメディアの姿がどのように変化したのかを市民に紹介することを目的とする。

内 容 ①テレビの歴史

真空管テレビ、ブラウン管テレビ、プラズマテレビ、液晶テレビなどへの進化について、映像が映る仕組みを中心に解説した。

②ラジオの歴史

鉱石ラジオ、真空管ラジオ、トランジスタラジオ、ICラジオへの進化について、基盤の仕組みを中心に解説した。

③動画撮影用カメラの歴史

フィルムカメラからビデオカメラの記録方式（光学的な記録媒体と電子式の記録媒体の違い）を説明し、ビデオカメラについては磁気テープから光ディスクへの移行に伴う録画性能の違いを中心に解説した。（アナログ方式からデジタル方式も含む）

④映像再生機の歴史

フィルム映写機からブルーレイディスクへの進化について、記録様式の進化、アナログ方式からデジタル方式および、圧縮技術や半導体レーザーの使用による記憶容量の増加などについて解説した。

⑤情報発信手段の歴史

テレビやラジオは情報発信手段（信号）の変化（VHF→UHF→BS・CS）などについてもそのちがいについて解説した。

展示したメディア機器（※は仙台市歴史民俗資料館より借用）

ラジオ	真空管ラジオ※	鉱石ラジオ	ICラジオ
テレビ	真空管白黒テレビ※	ブラウン管白黒テレビ	カラーブラウン管テレビ
カメラ	8mm フィルムカメラ	16mm フィルムカメラ	8mm ビデオカメラ
	DV, MiniDV ビデオカメラ	DVDCAM	HDD, SD ビデオカメラ
映写機	8mm フィルム映写機	16mm フィルム映写機	
映像再生機	U-マチック	ベータカム	レーザーディスク
	VHS		



展示室全景



フィルムカメラ



真空管ラジオ